

正



実用新案登録願(2)

通

特許庁長官殿

昭和 年 月 日

考案の名称

ソウシンキ ゲンコウシ キコウ
ファクシミリ送信機における原稿紙ガイド機構

考案者

東京都港区芝五丁目33番1号
日本電気株式会社内

サトウカズキ
佐藤一清

実用新案登録出願人

東京都港区芝五丁目33番1号
(423) 日本電気株式会社

代表者

~~中林宗治~~ 4字前正
田中忠雄

代理人

〒108 東京都港区芝五丁目33番1号
日本電気株式会社内

(6591) 弁理士 内原晋

電話 東京 (03) 454-1111(大代表)

添付書類の目録

明細書	1通
図面	1通
委任状	1通
願書副本	1通

53-71325

51 154219

明細書

考案の名称 ファクシミリ送信機における
原稿紙ガイド機構

実用新案登録請求の範囲

原稿紙を光学走査部の透光部に圧接する圧接コ⁵
ーラの外周に周溝を形成し、この周溝内に一部が
介在されてガイド部材内の原稿紙走行路に沿って
前後方向に伸びる押えベルトを緊張状態に装備し
て成るファクシミリ送信機における原稿紙ガイド
機構。

10

考案の詳細を説明

本考案は送信原稿紙を一枚づつ光学走査部に移
送し、光学走査部において光学走査を行うことによ
りファクシミリ信号を伝送するファクシミリ送
信機において、送信原稿紙（以後原稿と称す）を¹⁵
円滑且つ確実に移送することが出来るよう構成
した原稿ガイド機構に関するものである。

15

(1)

六三・六/二二七

従来この種の原稿紙ガイド機構は一般に第1図
に示すように、原稿1を原稿受台2に設わせて、
送りローラ3とピンチローラ3'の間にはさみ込む
と、ピンチローラ3'は送りローラ3に圧接されて
おり、この2つのローラが夫々矢印の方向に回転
して原稿1をガイド部材4を通して光学走査部5
に供給し、光学走査部5においては供給されて來
た原稿1を圧接ローラ6によりプリズム系を含む
透光部7に圧接すると共に、その圧接面に光頭部
8より光を照射する。照射された光の原稿1から
の反射光は、直線一円変換オプチカルファイバー
9に導かれ光頭変換素子により電気信号に変換さ
れる。光学走査された後、原稿1は再びガイド部
材4を通して送出されるよう構成されている。
ところで原稿1が光学走査部5において圧接ロー
ラ6と透光部7とに上り圧接されながら移送され
る過程においてその原稿1の前縁が例へば折り曲
っている場合或いは原稿1に圧接ローラ6の圧接
力による彎曲癖が生じたり、圧接ローラ6に原稿
1の前縁がはりついたり等によって該原稿1の前

5

10

15

20

紙がガイド部材 4 の端部に引掛ったり或いは浮き上ってガイド部材 4' であるまつたりして原稿 1 の円滑な移送が出来なくなる不都合がよく生じる。そこで本願はこのような欠陥を改善するために左されたもので、その特徴とするところは、原稿 1 を光学走査部 5 で透光部 7 に圧接する圧接ローラ 6 の外周に周溝を形成し、この周溝内に一部が介在されてガイド部材 4 及び 4' 内の原稿走行路に沿って前後方向に延びる押えベルトを緊張状態に保備して成るものである。

5

10

第 2 図により本願の一実施例を詳細に説明する。圧接ローラ 6 の外周に形成した周溝 10 は圧接ローラ 6 の長さ方向に複数個並設され、しかも周溝 10 の深さは周溝 10 内に一部介在されてガイド部材 4 及び 4' 内の原稿紙走行路 8 に沿って前後方向に延びる押えベルト 13 の厚さに対して同じかわずかに深い程度に形成される。この周溝 10 の深さと押えベルト 13 の厚さの関係は例えば周溝 10 の深さが深すぎると周溝 10 の導巾部だけ原稿 1 が透光部 7 に圧接されず送信電気信号を乱すため

15

20

(3)

周本10の深さは押えベルト13の厚さと同じかわずかに深くする必要がある。

11は圧巻ローラ6の上方位置に設けられた固定軸で、これに取付板12が装着されている。

押えベルト13はその一端が前記取付板12の一部に他端がスプリング14を介して前記取付板12の曲端に夫々取付られて緊張状態に配設されている。しかして本領の構造によれば、ガイド部材4に導かれた原稿1は押えベルト13の存在に拘らず、圧巻ローラ6と透光部7とにより圧巻された状態で従来と同様に光学走査される。光学走査された後の原稿1がガイド部材4'に導かれるとき、該原稿1の前縁は押えベルト13によりその浮き上りが阻止されて従来のように原稿1がガイド部材4'に引出したり、ガイド部材4'内でまるまつたりする懸念はなく原稿1を確実且つ円滑に移送することが出来る利点を有する。
5
10
15

図面の簡単な説明

第1図はファクシミリ送信機の一般的構成を示す

周本10の深さは押えベルト13の厚さと同じかわずかに深くする必要がある。

11は圧巻ローラ6の上方位置に設けられた固定軸で、これに取付板12が接着されている。

押えベルト13はその一端が前記取付板12の一部に他端がスプリング14を介して前記取付板12の他端に夫々取付られて緊張状態に配設されている。しかして本頭の構造によれば、ガイド部材4に導かれた原稿1は押えベルト13の存在により拘束され、圧巻ローラ6と透光部7とにより圧巻された状態で従来と同様に光学走査される。光学走査された後の原稿1がガイド部材4'に導かれるとき、該原稿1の前縁は押えベルト13によりその浮き上りが阻止されて従来のように原稿1がガイド部材4'に引掛ったり、ガイド部材4'内であるまつたりする懸念もなく原稿1を確実且つ円滑に移送することが出来る利点を有する。
5
10
15

図面の簡単な説明

第1図はファクシミリ送信機の一例的構成を示す

(4)

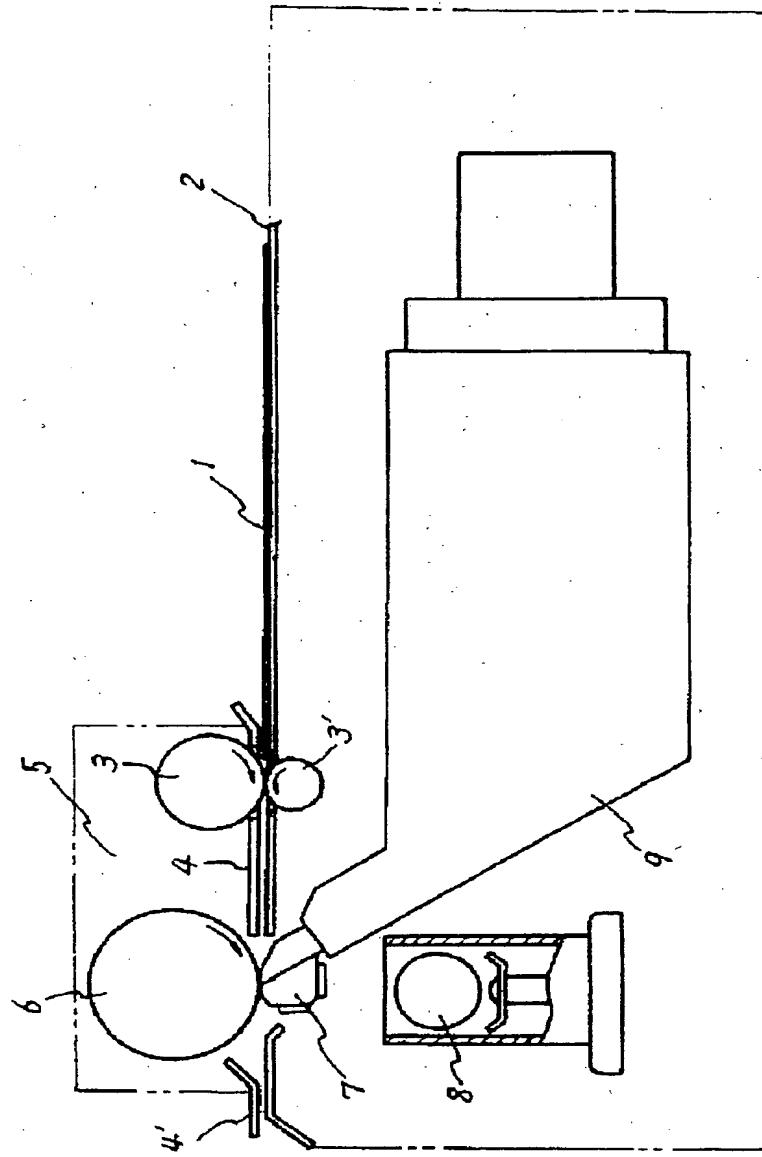
す図、第2図は本類の一実施例における断面図である。

- | | | | |
|--------|--------|----|--------|
| 4 , 4' | …ガイド部材 | 5 | …光学走査部 |
| 6 | …压着ローラ | 7 | …透光部 |
| 10 | …周導 | 11 | …固定軸 |
| 12 | …取付板 | 13 | …押えベルト |
| 14 | …スプリング | | |

5

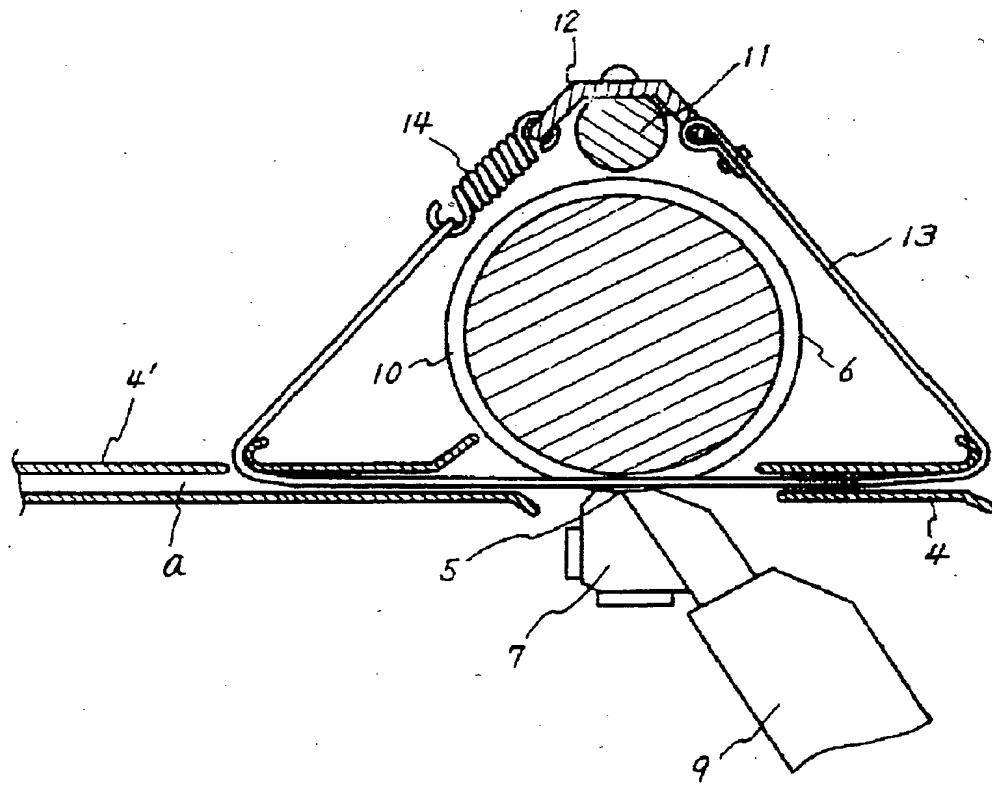
代理人 弁理士 内 原 醫

第1回



71325 1/2

第 2 図



71325 2/2

代理人 梁立工 トヨル

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.